

A61K 医薬用、歯科用又は化粧品用製剤（薬物を特定の物理的または投与形態に変化させるのに特に適合した装置または方法 A61J3/00; 空気の脱臭用品、殺菌または消毒用品、あるいは包帯、被覆用品、吸収性パッド、または手術用品のための物質の使用又は化学的事項 A61L; 石鹸の組成 C11D）

注

(1) このサブクラスは、その組成物（混合物）としての表現であれ、組成物の製法としての表現であれ、または組成物を用いる治療方法としての表現であれ、次の主題を包含する。

(a) 以下のことが可能な医薬又は生物学的組成物:

寄生有機体を破壊するような手段によって生体の異常または病的状態を予防し、軽減し、処置または治療させるか、あるいは宿主または寄生体の生理状態を化学的に変化させることによって疾病あるいは異常の程度を制限すること（殺生物剤 A01N25/00-A01N65/00）;

生理的身体機能を維持、増加、減少、制限、または破壊すること、例、ビタミン組成物、不妊剤、生殖阻害剤、生長促進剤など（無脊椎動物、例、昆虫、の不妊剤 A01N; 植物生長調節剤 A01N25/00-A01N65/00）; [1,7]

生体内試験によって生理学的状態を診断すること、例、X線造影剤、スキンパッチテスト組成物（酵素または微生物を含む測定または試験方法 C12Q、生物学的物質、例、血液、尿、の生体外テスト G01N、例、G01N33/48）;

(b) 一般に人体を防臭、保護、美化あるいは清潔にするための人体処置組成物、例、化粧品、歯磨き、歯の充填剤

(2) Cセクションのタイトルの後の化学元素のグル - プの定義に注意すること

(3) クラス C07 の注に注意する。例えば、サブクラス C07D のタイトルの続く注は、当該クラスにおける有機化合物の分類に適用される規則を前もって規定するが、他の指示がなければ、A61K における有機化合物分類にも適用される。[8]

(4) このサブクラスでは、グル - プ A61K8/00 を除き、ラストプレース優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り最後の適切な箇所に分類する。

(5) 医薬製剤の治療活性については、さらにサブクラス A61P にも分類する。[7]

サブクラス内の索引

歯科用製剤.....	6/00
化粧品、香料.....	8/00
薬剤の調製	
形状に特徴があるもの.....	9/00
活性成分に特徴があるもの	
有機活性成分.....	31/00,35/00,36/00,38/00
動物、原生動物、バクテリアまたはウイルスからの物質	
35/00	
藻類、菌類、地衣類、または植物からの物質.....	36/00
無機活性成分.....	33/00,35/00
波動エネルギー - または粒子線で物質を処理することにより得られるもの	
41/00	
生体内での検査のためのもの.....	49/00,51/00
放射性成分.....	51/00
ワクチン.....	39/00,45/00
担体.....	47/00
遺伝子物質を含有する医療用製剤、遺伝子治療	
48/00	
6/00	歯科用製剤 [2020.01]
6/15	・それらの物理的特性に特徴のある組成物 [2020.01]
6/16	・屈折率 [2020.01]
6/17	・粒子径 [2020.01]
6/18	・歯科退縮を引き起こすもの、例、歯科用押印作製または抜歯のための歯肉溝拡張用の組成物 [2020.01]

6/19	・自己膨張、例、歯の充填のための [2020.01]
6/20	・自然歯または人工歯のための保護被覆、例、密封、染料被覆またはワニス [2020.01]
6/25	・検出または測定のための組成物、例、自然歯または人工歯の異常 [2020.01]
6/30	・一時的にまたは永久的に歯または口蓋を固定するための組成物、例、歯科用接着剤用プライマ - [2020.01]
6/35	・口内の義歯を安定させるための製剤 [2020.01]
6/40	・プライマ - （歯科用接着剤用のもの A61K6/30） [2020.01]
6/50	・歯根処理に特に適合した製剤 [2020.01]
6/52	・洗淨; 殺菌 [2020.01]
6/54	・充填; 密封 [2020.01]
6/56	・根尖治療 [2020.01]
6/58	・歯科インプラントに特に適合したもの [2020.01]
6/60	・有機または有機金属添加物を含むもの [2020.01]
6/61	・陽イオン性、陰イオン性または酸化還元開始剤 [2020.01]
6/62	・光化学ラジカル開始剤 [2020.01]
6/64	・熱ラジカル開始剤 [2020.01]
6/65	・染料 [2020.01]
6/66	・・フォトリソミック染料 [2020.01]
6/68	・・サ - モクロミック染料 [2020.01]
6/69	・・医薬品 [2020.01]
6/70	・無機添加物を含むもの [2020.01]
6/71	・・充填剤 [2020.01]
6/72	・・窒素含有化合物を含むもの [2020.01]
6/73	・・・硫黄含有化合物を含むもの [2020.01]
6/74	・・・リン含有化合物を含むもの [2020.01]
6/75	・・・・アパタイト [2020.01]
6/76	・・・ケイ素含有化合物を含むもの [2020.01]
6/77	・・・ガラス [2020.01]
6/78	・・顔料 [2020.01]
6/79	・・開始剤 [2020.01]
6/80	・人工歯、充填歯または被覆歯のための製剤 [2020.01]
6/802	・・セラミックスを含むもの [2020.01]
6/804	・・・酸化マンガンを含むもの [2020.01]
6/807	・・・酸化マグネシウムを含むもの [2020.01]
6/809	・・・酸化ベリリウムを含むもの [2020.01]
6/811	・・・酸化クロムを含むもの [2020.01]
6/813	・・・酸化鉄を含むもの [2020.01]
6/816	・・・酸化チタンを含むもの [2020.01]
6/818	・・・酸化ジルコニウムを含むもの [2020.01]
6/82	・・・酸化ハフニウムを含むもの [2020.01]
6/822	・・・希土類金属酸化物を含むもの [2020.01]
6/824	・・・遷移金属酸化物を含むもの [2020.01]
6/827	・・・白榴石 [2020.01]

6/829	…サ - メット - 複合物を含むもの [2020.01]
6/831	…非金属元素またはそれらの化合物を含むもの、例、炭素 [2020.01]
6/833	…ガラス - セラミック - 複合物 [2020.01]
6/836	…ガラス [2020.01]
6/838	…燐化合物、例、アパタイト [2020.01]
6/84	…金属または合金を含むもの [2020.01]
6/842	…希土類金属 [2020.01]
6/844	…貴金属 [2020.01]
6/847	…アマルガム [2020.01]
6/849	…無機セメントを含むもの [2020.01]
6/851	…ポルトランドセメント [2020.01]
6/853	…ケイ酸塩 [2020.01]
6/856	…ボゾラン [2020.01]
6/858	…硫酸カルシウム、例、石こう [2020.01]
6/86	…Al - セメント [2020.01]
6/862	…Ca - Al - 硫酸 - セメント [2020.01]
6/864	…燐酸セメント（アパタイト A61K6/838） [2020.01]
6/867	…アンモニウムセメント [2020.01]
6/869	…ゼオライト [2020.01]
6/871	…石英；SiO ₂ [2020.01]
6/873	…炭酸塩 [2020.01]
6/876	…酸化カルシウム [2020.01]
6/878	…酸化ジルコニウム [2020.01]
6/88	…酸化クロム [2020.01]
6/882	…炭化物 [2020.01]
6/884	…天然または合成樹脂を含むもの [2020.01]
6/887	…炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる化合物 [2020.01]
6/889	…ポリカルボン酸セメント；グラスアイオノマ - セメント [2020.01]
6/891	…炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる化合物 [2020.01]
6/893	…ポリウレタン [2020.01]
6/896	…ポリオルガノシリコン化合物 [2020.01]
6/898	…多糖類 [2020.01]
6/90	…歯科用押印採取のための組成物 [2020.01]
8/00	化粧品あるいは類似化粧品製剤 [8]
化粧品または類似化粧品製剤の使用は、サブクラス A61Q にも分類する。 [8]	
8/02	…特別な物理的形態に特徴があるもの [8]
このグループにおいては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がないときは、最後の適切な箇所に分類する。 [8]	
8/03	…2 またはそれ以上の異なる層を有する液状組成物 [8]
8/04	…分散、乳化 [8]
8/06	…乳化 [8]
8/11	…カプセル化された組成物 [8]
8/14	…リポソ - ム [8]
8/18	…組成に特徴があるもの [8]

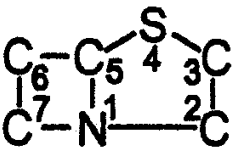
このグループにおいては、ラストプレイス優先ル - ルが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がないときは、最後の適切な箇所に分類する。 [8]	
8/19	…無機配合成分を含むもの [8]
8/20	…ハロゲン；その化合物 [8]
8/21	…ふっ化物；その誘導体 [8]
8/22	…過酸化物；酸素；オゾン [8]
8/23	…硫黄；セレン；テルル；その化合物 [8]
8/24	…リン；その化合物 [8]
8/25	…シリコン；その化合物 [8]
8/26	…アルミニウム；その化合物 [8]
8/27	…亜鉛；その化合物 [8]
8/28	…ジルコニウム；その化合物 [8]
8/29	…チタン；その化合物 [8]
8/30	…有機化合物を含むもの [8]
8/31	…炭化水素 [8]
8/33	…酸素を含むもの [8]
8/34	…アルコ - ル [8]
8/35	…ケトン、例、キノン、ベンゾフェノン [8]
8/36	…カルボン酸；その塩または無水物 [8]
8/362	…ポリカルボン酸 [8]
8/365	…ヒドロキシカルボン酸；ケトカルボン酸 [8]
8/368	…芳香族環の炭素原子に直接結合したカルボン基を有するもの [8]
8/37	…カルボン酸エステル [8]
8/38	…過酸化物、例、過酸 [8]
8/39	…2 から 10 のオキシアルキレン基を含む誘導体 [8]
8/40	…窒素を含むもの（窒素を含むキノン A61K8/35） [8]
8/41	…アミン [8]
8/42	…アミド [8]
8/43	…グアニジン [8]
8/44	…アミノカルボン酸またはその誘導体、例、硫黄を含むアミノカルボン酸；塩、エステルまたはその N アシル化誘導体 [8]
8/45	…2 から 10 のオキシアルキレン基を含む誘導体 [8]
8/46	…硫黄を含むもの（A61K8/44 が優先） [8]
8/49	…複素環式化合物を含むもの [8]
8/55	…りんを含むもの [8]
8/58	…炭素、水素、ハロゲン、酸素、窒素、硫黄またはりん以外の原子を含むもの [8]
8/60	…糖類；その誘導体 [8]
8/63	…ステロイド；その誘導体 [8]
このグループには、サブクラス C07J のタイトルに続く注（1）で定義されているステロイドが含まれる。 [8]	
8/64	…蛋白質；ペプチド；その誘導体または分解生成物 [8]
8/65	…コラ - ゲン；ゼラチン；セラチン；その誘導体または分解生成物 [8]
8/66	…酵素 [8]
8/67	…ビタミン [8]
8/68	…スフィンゴリピド、例、セラミド、セレブロシド、ガングリオシド [8]
8/69	…フッ素を含むもの [8]
8/70	…パ - フルオロ基を含むもの、例、パ - フルオロエ - テル [8]

8/72	…有機高分子化合物を含むもの [8]	8/9767	…… マツ科, 例. マツまたはヒマラヤスギ [2017.01]
8/73	…多糖類 [8]	8/9771	…… イチョウ門, 例. イチョウ科 [2017.01]
8/81	…炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの [8]	8/9778	…… マオウ門, 例. マオウ科 [モルモンティ - 科] [2017.01]
8/84	…炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られるもの [8]	8/9783	…… 被子植物門 [2017.01]
8/85	…… ポリエステル [8]	8/9789	…… モクレン綱 [双子葉植物] [2017.01]
8/86	…… ポリエ - テル [8]	8/9794	…… ユリ綱 [単子葉植物] [2017.01]
8/87	…… ポリウレタン [8]	8/98	…動物由来のもの [8]
8/88	…… ポリアミド [8]	8/99	…藻類または菌類以外の微生物由来のもの, 例. 原生動物またはバクテリア [2017.01]
8/89	…… ポリシロキサン [8]	9/00	特別な物理的形態によって特徴づけられた医薬品の製剤
8/891	…… 飽和状態にあるもの, 例. ジメチコン, フェニルトリメチコン, C24 - C28 メチコン又はステアリル・ジメチコン [8]	9/02	・座剤; ブジ - ; 座剤またはブジ - 用基剤 (製造装置 A61J3/08; 体内に導入するための器具 A61M31/00)
8/892	…… ヒドロキシ基により修飾されているもの, 例. ジメチコノ - ル [8]	9/06	・軟膏; 軟膏基剤 (製造装置 A61J3/04)
8/893	…… アルコキシ又はアシルオキシ基により修飾されているもの, 例. ベヘノキシジメチコン又はステアロキシジメチコン [8]	9/08	・溶液剤 [2,3]
8/894	…… ポリオキシアルキレン基により修飾されているもの, 例. セチルジメチコンコポリオ - ル [8]	9/10	・分散剤; 乳剤 [2,3]
8/895	…… 不飽和の脂肪族基に結合したシリコンを含むもの, 例. ビニルジメチコン [8]	9/107	…エマルジョン [5]
8/896	…… シリコン, 炭素, 酸素および水素以外の原子を含むもの, 例. リン酸ジメチコンコポリオ - ル [8]	9/113	…複合エマルジョン, 例. 油 / 水 / 油 [5]
8/897	…… ハロゲンを含むもの, 例. フルオロシリコン [8]	9/12	…エアゾ - ル; 泡沫剤 [2,3]
8/898	…… 窒素を含むもの, 例. アモジメチコン, トリメチルシリルアモジメチコン又はジメチコンプロピル PG ベタイン [8]	9/127	…リポゾ - ム [5]
8/899	…… 硫黄を含むもの, 例. PG プロピルジメチコンチオ硫酸 Na コポリオ - ル [8]	9/133	…単一ラメラ構造 [5]
8/90	…ブロック共重合体 (A61K8/89 が優先) [8]	9/14	・粒状剤, 例. 散剤 (マイクロカプセル A61K9/50) [2]
8/91	…グラフト共重合体 (A61K8/89 が優先) [8]	9/16	…塊状剤; 顆粒剤; マイクロビ - ズレット [2]
8/92	…油, 脂肪またはろう; その誘導体, 例. 水素化物 [8]	9/18	…吸着剤 [2]
8/96	…構造不明の物質またはその誘導体を含むもの [8]	9/19	…凍結乾燥によるもの [6]
8/97	…藻類, 菌類, 地衣類または植物由来のもの; それらの派生物由来のもの [2017.01]	9/20	…丸剤, ひし形剤または錠剤 [2]
8/9706	…… 藻類 [2017.01]	9/22	…持続または徐放型のもの [2]
8/9711	…… 褐藻植物 [褐藻類], 例. ヒバマタ [2017.01]	9/24	…層状または薄片状の単一投与形体 [2]
8/9717	…… 紅藻植物 [紅藻類], 例. ノリ [2017.01]	9/26	…支持体中に別個の粒子を有するもの [2]
8/9722	…… 緑藻植物 [緑藻類], 例. クロレラ [2017.01]	9/28	…糖衣錠; 被覆された丸剤または錠剤 [2]
8/9728	…菌類, 例. 酵母 [2017.01]	9/30	…有機被覆剤 [2]
8/9733	…地衣類 [2017.01]	9/32	…… 固体合成ポリマ - を含有するもの [2]
8/9739	…コケ植物門 [コケ類] [2017.01]	9/34	…… 天然ゴムまたは樹脂を含有するもの [2]
8/9741	…シダ植物門 [シダ類] [2017.01]	9/36	…… 炭水化物またはその誘導体を含有するもの (A61K9/34 が優先) [2]
8/9749	…… シダ綱 [2017.01]	9/38	…… 蛋白質またはその誘導体を含有するもの [2]
8/9755	…裸子植物門 [球果植物門] [2017.01]	9/40	…… ゼラチン含有のもの [2]
8/9761	…… ヒノキ科 [イトスギ科], 例. ビャクシンまたはイトスギ [2017.01]	9/42	…… ろう, 高級脂肪酸, 高級脂肪アルコールまたはそれらの誘導体, 例. チョコレ - ト, を含有するもの [2]
		9/44	…印刷された, 浮彫りのある, みぞ付きのまたは穴のあいたもの [2]
		9/46	…起泡性のも [2]
		9/48	…カプセル製剤, 例. ゼラチン製のもの, チョコレ - ト製のもの [2]
		9/50	…マイクロカプセル (A61K9/52 が優先) [2]
		9/51	…ナノカプセル [5]
		9/52	…持続または徐放型のもの [2]

9/54	・・・異なる厚さまたは異なる物質で被覆された粒子を種々含有するもの [2]	31/08	・・・非環式のもの、例、パラホルムアルデヒド [2]
9/56	・・・有機被覆剤 [2]	31/085	・・・芳香族環の核炭素にエ - テル結合を有するもの [2]
9/58	・・・固体合成ポリマ - を含有するもの [2]	31/09	・・・その結合が 2 個以上のもの [2]
9/60	・・・天然ゴムまたは樹脂を含有するもの [2]	31/095	・硫黄、セレンまたはテルル化合物、例、チオ - ル [2]
9/62	・・・炭水化物またはその誘導体を含有するもの (A61K9/60 が優先) [2]	31/10	・・・スルフィド ; スルフォキシド ; スルフォン [2]
9/64	・・・蛋白質またはその誘導体を含有するもの [2]	31/105	・・・過硫化物 (チウラムジスルフィド A61K31/145, チオスルホン酸 A61K31/185) [2]
9/66	・・・乳剤、分散剤または溶液剤を含有するもの [2]	31/11	・アルデヒド [2]
9/68	・チュウイングガム型 [2]	31/115	・・・ホルムアルデヒド [2]
9/70	・布、シ - トまたは繊維基材 [2]	31/12	・ケトン [2]
9/70 401	・・・外皮用貼付剤	31/121	・・・非環式のもの [7]
9/70 405	・・・基材が含水系であるもの ; パップ剤	31/122	・・・環に直接結合した酸素を持つもの、例、キノン、ビタミン K ₁ , アントラリン [7]
9/72	・喫煙用または吸入用医薬品製剤 [2]	31/125	・・・樟脳 ; その核置換誘導体 [2]
(1) 組成物、すなわち 2 以上の成分の混合物は、これらの成分のうち少なくとも 1 つを規定しているグル - プ 31/00-47/00 のうち最後のグル - プに分類する。その成分は単一の化合物またはその他の単一の構成要素であることもある。 [8]		31/13	・アミン、例、アマンタジン (A61K31/04 が優先) [2]
(2) 注 (1) による分類では特定されず、それ自体が新規かつ非自明であると思われる組成物の何れの部分も、グル - プ 31/00-47/00 の最後の適切な箇所にも分類しなければならない。この部分は、単一の成分または組成物自体の何れかであり得る。 [8]		31/131	・・・非環式のもの [7]
(3) 注 (1) または (2) による分類では特定されず、検索に重要な情報であると思われる組成物の何れの部分も、グル - プ 31/00-47/00 の最後の適切な箇所にも分類することができる。これは、例えば分類記号の組合わせを使用した組成物の検索が可能になることが有益であると考えられる場合などにあり得る。このような非義務的分類は、“付加情報”として表示すべきである。 [8]		31/132	・・・2 以上のアミノ基を有するもの、例、スベルミジン、ブトレシン [7]
31/00	有機活性成分を含有する医薬品製剤 [2]	31/133	・・・水酸基を有するもの、例、スフィンゴシン [7]
(1) 重金属と塩または複合体を形成する活性成分である有機化合物は、これに反する指示がない限り、グル - プ 31/28,31/555 または 31/7135 には分類されない。すなわち、ヘミン 31/555 [7]		31/135	・・・芳香族環を持つもの、例、メタドン [2,7]
(2) このグル - プにおいて、“さらに複素環を含む”および“複素環と縮合した”という表現には、2 以上の複素環を有する化合物を包含する。 [7]		31/136	・・・芳香族環に直接結合したアミノ基を持つもの、例、ベンゼンアミン [7]
31/01	・炭化水素 [2]	31/137	・・・アリ - ルアルキルアミン、例、アンフエタミン、エビネフリン、サルブタモ - ル、エフェドリン [7]
31/015	・・・炭素環式のもの [2]	31/138	・・・アリ - ルオキシアルキルアミン、例、プロプラノロ - ル、タモキシフェン、フエノキシベンズアミン (アテノロ - ル A61K31/165; ピンドロ - ル A61K31/404; チモロ - ル A61K31/5377) [7]
31/02	・ハロゲン化炭化水素 [2]	31/14	・・・第 4 級アンモニウム化合物、例、エドロフオニウム、コリン (ベタイン A61K31/205) [2]
31/025	・・・炭素環式のもの [2]	31/145	・・・硫黄原子を持つもの、例、チウラム (>N - C (= S) - S - C (= S) - N< または >N - C (= S) - S - S - C (= S) - N<); スルフィニルアミン (- N = SO); スルフォニルアミン (- N = SO ₂) (イソチオ尿素 A61K31/155) [2,7]
31/03	・・・芳香族のもの [2]	31/15	・・・オキシム (>C = N - O -); ヒドラジン (>N - N<); ヒドラゾン (>N - N =) [2]
31/035	・・・脂肪族不飽和結合を有するもの [2]	31/155	・・・アミジン $\begin{array}{c} \\ (-N=C-N<) \end{array}$ グアニジン (H ₂ N - C (= NH) NH ₂), イソ尿素 (N = C (OH) - NH ₂), イソチオ尿素 (- N = C (SH) - NH ₂) [2]
31/04	・ニトロ化合物 [2]	31/16	・アミド、例、ヒドロキサム酸 [2]
31/045	・ヒドロキシ化合物、例、アルコ - ル ; その塩、例、アルコラ - ト (ヒドロパ - オキシド A61K31/327) [2,7]	31/164	・・・アミノアルコ - ルとカルボン酸とのアミド、例、セラミド [7]
31/047	・・・2 またはそれ以上のヒドロキシ基を持つもの、例、ソルビト - ル [7]	31/165	・・・芳香族環を持つもの、例、コルヒチン、アテノロ - ル、プロガバイド [2]
31/05	・・・フェノ - ル [2]	31/166	・・・カルボキシアミド基の炭素が芳香族環に直接結合したもの、例、プロカイナムイド、プロカルバジン、メトクロプラミド、ラベタロ - ル [7]
31/055	・・・芳香族環がハロゲンで置換されているもの [2]		
31/06	・・・芳香族環がニトロ基で置換されているもの [2]		
31/065	・・・ジフェニル置換非環式アルコ - ル [2]		
31/07	・・・レチノ - ル化合物、例、ビタミン A (レチノイン酸 A61K31/203) [2,7]		
31/075	・エ - テルまたはアセタ - ル [2]		

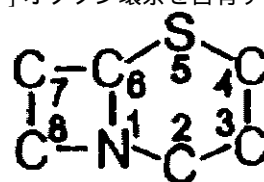
31/167	...カルボキシアミド基の窒素が芳香族環に直接結合したものの、例、リドカイン、パラセタモ - ル [7]	31/215	..カルボン酸のエステル [2]
31/17	..基 $>N - C(O) - N<$ または $>N - C(S) - N<$ を持つもの、例、尿素、チオ尿素、カルムスチン (イソ尿素、イソチオ尿素 A61K31/155; スルフォニル尿素 A61K31/64) [2,7]	31/216	...芳香族環を持つ酸のエステル、例、ペナクチジン、クロフィブレ - ト [7]
31/175	...基 $\begin{array}{c} \\ >N-C(O)-N-N< \\ \end{array}$, $N - C(O) - N = N -$ または $\begin{array}{c} \\ >N-C(O)-N-N= \\ \end{array}$ を持つもの、例、カルバジド、すなわちカルボノヒドラジド、カルバゾン、セミカルバジド、セミカルバゾン; それらのチオ類似体 [2,7]	31/22	...非環式酸のエステル、例、プラバスタチン [2]
31/18	..スルフォンアミド (パラ - $N -$ ベンゼン - スルフォニル - $N -$ 基を含有する化合物 A61K31/63) [2]	31/221アミノ基を持つ化合物とのもの、例、アセチルコリン、アセチルカルニチン [7]
31/185	・酸; その無水物、ハロゲン化物または塩、例、硫黄の酸、イミド酸、ヒドラゾン酸、ヒドロキシム酸 (ヒドロキサム酸 A61K31/16; 過酸素酸 A61K31/327) [2,7]	31/222芳香族基を持つ化合物とのもの、例、ジビペフリン、イボパミン [7]
31/19	..カルボン酸、例、バルプロ酸 (サリチル酸 A61K31/60) [2,7]	31/223 - アミノ酸のエステル [7]
31/191	...2 個以上のヒドロキシ基を持つ非環式酸、例、グルコン酸 [7]	31/225ポリカルボン酸 [2]
31/192	...芳香族基を持つもの、例、スリンダク、2 - アリ - ル - プロピオン酸、エタクリン酸 [7]	31/237 個以上の炭素原子鎖に結合したカルボキシル基を持つ酸のエステル [2]
31/194	...2 個以上のカルボキシル基を持つもの、例、コハク酸、マレイン酸、フタル酸 [7]	31/2311 個又は 2 個の二重結合を持つもの [7]
31/195	...アミノ基を持つもの [2,7] このグル - プにおいては、“アミノ基” は“アシル・アミノ基” も包含する。 [7]	31/2323 個以上の二重結合を持つもの、例、エトレチナ - ト [7]
31/196アミノ基が環に直接結合しているもの、例、アントラニル酸、メフェナム酸、ジクロフェナック、クロラムブシル [7]	31/235	...カルボキシル基に結合する芳香環をもつもの [2]
31/197アミノ基とカルボキシル基とが同一の非環式の炭素鎖に結合しているもの、例、 - アミノ酪酸 (GABA)、 - アラニン、 - アミノカプロン酸、パントテン酸 (カルニチン A61K31/205) [7]	31/24アミノまたはニトロ基をもつもの [2]
31/198 - アミノ酸、例、アラニン、エデト酸 (EDTA) (ベタイン A61K31/205; プロリン A61K31/401; トリプトファン A61K31/405; ヒスチジン A61K31/4172; 個々のアミノ酸まで分解されていないペプチド A61K38/00) [7]	31/245アミノ安息香酸型のもの、例、プロカイン、ノボカイン (サリチル酸エステルを含有する製剤 A61K31/60) [2]
31/20	...7 個以上の炭素原子鎖に結合したカルボキシル基を持つもの、例、ステアリン酸、パルミチン酸、アラキドン酸 [2]	31/25	...ポリオキシアルキル化アルコ - ルとのもの (ポリエチレングリコ - ルのエステル) [2]
31/2011 個又は 2 個の二重結合を持つもの、例、オレイン酸、リノ - ル酸 [7]	31/255	..硫黄の酸素酸またはその硫黄類似体のエステル [2]
31/2023 個以上の二重結合を持つもの、例、リノレン酸 (エイコサノイド、例、ロイコトリエン A61K31/557) [7]	31/26	..シアナ - トまたはイソシアナ - トエステル; チオシアナ - トまたはイソチオシアナ - トエステル [2,7]
31/203レチノイン酸 [7]	31/265	..炭酸、チオ炭酸またはチオカルボン酸のエステル、例、チオ酢酸、キサントゲン酸、トリチオ炭酸 [2]
31/205	..有機酸のアミン付加塩; 分子内第 4 級アンモニウム塩、例、ベタイン、カルニチン [2]	31/27	..カルバミン酸またはチオカルバミン酸のエステル、例、メプロバメ - ト、カルバコ - ル、ネオスチグミン [2]
31/21	・エステル、例、ニトログリセリン、セレンシアネ - ト [2]	31/275	・ニトリル; イソニトリル [2]
		31/277	..環式基を持つもの、例、ペラパミル [7]
		31/28	・重金属を含有する化合物 [2]
		31/282	..白金化合物 [7]
		31/285	..砒素化合物 [2]
		31/29	..アンチモンまたはビスマス化合物 [2]
		31/295	..鉄族金属化合物 [2]
		31/30	..銅化合物 [2]
		31/305	..水銀化合物 [2]
		31/31	...窒素を含有するもの [2]
		31/315	..亜鉛化合物 [2]
		31/32	..錫化合物 [2]
		31/325	・カルバミン酸; チオカルバミン酸; それらの無水物または塩 (チウラム A61K31/145) [2]
		31/327	・パ - オキシ化合物、例、ヒドロパ - オキサイド、パ - オキサイド、過酸 [7]
		31/33	・複素環式化合物 [2]
		31/335	..環異種原子として酸素のみを持つもの、例、フンギクロミン [2]
		31/336	...3 員環を持つもの、例、オキシラン、フマギリン [7]
		31/337	...4 員環を持つもの、例、タキソ - ル [7]

31/34	…環異種原子として 1 個の酸素のみを有する 5 員環を持つもの、例、イソソルビド [2]	31/4045	……インド - ル - アルキルアミン及びそのアミド、例、セロトニン、メラトニン [7]
31/341	……他の環と縮合していないもの、例、ラニチジン、フロセミド、プフェトロ - ル、ムスカリン [7]	31/405	……インド - ルアルカンカルボン酸；その誘導体、例、トリプトファン、インドメタシン [2]
31/343	……炭素環と縮合したもの、例、クマラン、プフラロ - ル、ペフノロ - ル、クロベンフロ - ル、アミオオダロン [7]	31/407	……他の複素環系と縮合したもの、例、ケトロラック、フィソスチグミン [7]
31/345	……ニトロフラン（ニトロフラニトイン A61K31/4178）[2,7]	31/409	……4 個の当該環を持つもの、例、ボルフィリン誘導体、ビリルビン、ビリベルデン（ヘミン、ヘマチン A61K31/555）[7]
31/35	…異種原子として 1 個の酸素のみを有する 6 員環を持つもの [2]	31/41	…2 個以上の環異種原子を有し、そのうち少なくとも 1 個は窒素である 5 員環をもつもの、例、テトラゾ - ル [2]
31/351	……他の環と縮合していないもの [7]		
31/352	……炭素環と縮合したもの、例、カンナビノ - ル、メタンテリン [7]	31/415	……1,2 - ジアゾ - ル [2,7]
31/353	……3,4 - ジヒドロベンゾピラン、例、クロマン、カテキン（トコフェロ - ル A61K31/355）[7]	31/4152	……複素環に直接結合したオキソ基を持つもの、例、アンチピリン、フェニルブタゾン、スルフィンピラゾン [7]
31/355	……トコフェロ - ル、例、ビタミン E[2]	31/4155	……縮合することなく、さらに複素環を含むもの [7]
31/357	…2 個以上の酸素原子が同一環中に有するもの、例、クラウンエ - テル、グアナドレール [7]	31/416	……炭素環と縮合したもの、例、インダゾ - ル [7]
31/36	……メチレンジオキシフェニル基を有する化合物、例、セサミン [2]	31/4162	……他の複素環系と縮合したもの [7]
31/365	…ラクトン [2]	31/4164	……1,3 - ジアゾ - ル、例、イミダゾ - ル [7]
31/366	……6 員環を持つもの、例、 - ラクトン [7]	31/4166	……直接結合したオキソ基を持つもの、例、フェニトイン [7]
31/37	……クマリン、例、プソラレン [2]	31/4168	……2 位に結合した窒素を持つもの、例、クロニジン [7]
31/375	…アスコルビン酸、すなわちビタミン C；その塩 [2]	31/417	……イミダゾ - ル - アルキルアミン、例、ヒスタミン、フェントラミン [7]
31/38	…環異種原子として硫黄をもつもの [2]		
31/381	…5 員環を持つもの [7]	31/4172	……イミダゾ - ル - アルカンカルボン酸、例、ヒスチジン [7]
31/382	…6 員環を持つもの、例、チオキサンテン（チオチキセン A61K31/496）[7]	31/4174	……アリ - ルアルキルイミダゾ - ル、例、オキシメタゾリン、ナファゾリン、ミコナゾ - ル [7]
31/385	…同一環中に 2 個以上の硫黄原子をもつもの [2]	31/4178	……縮合することなく、さらに複素環を含有するもの、例、ピロカルピン、ニトロフランチン [7]
31/39	…同一環中に酸素をもつもの [2]	31/4184	……炭素環と縮合したもの、例、ベンズイミダゾ - ル [7]
31/395	…環異種原子として窒素を持つもの、例、グアナチジンまたはリファマイシン [2006.01]	31/4188	……他の複素環系と縮合したもの、例、ビオチン、ソルビニル [7]
31/396	…3 員環を持つもの、例、アジリジン [7]	31/4192	……1,2,3 - トリアゾ - ル [7]
31/397	…4 員環を持つもの、例、アゼチジン [7]	31/4196	……1,2,4 - トリアゾ - ル [7]
31/40	…環異種原子として 1 個の窒素をもつ 5 員環を有するもの、例、スルピリド、スクシニミド、トルメチン、プフロメシル [2]	31/42	…オキサゾ - ル [2,7]
31/401	…プロリン；その誘導体、例、カプトプリル [7]	31/421	……1,3 - オキサゾ - ル、例、ペモリン、トリメタジオン [7]
31/4015	……複素環に直接結合したオキソ基を持つもの、例、ピラセタム、エトスクシミド [7]	31/422	……縮合することなく、さらに複素環を含むもの [7]
31/402	……1 - アリ - ル置換されたもの、例、ピレタニド [7]	31/423	……炭素環と縮合したもの [7]
31/4025	……縮合することなく、さらに複素環を含有する化合物、例、クロマカリム [7]	31/424	……他の複素環系と縮合したもの、例、クラブラン酸 [7]
31/403	……炭素環と縮合したもの、例、カルバゾ - ル [7]	31/4245	……オキサジアゾ - ル [7]
31/4035	……イソインド - ル、例、フタルイミド [7]	31/425	……チアゾ - ル [2,7]
31/404	……インド - ル、例、ピンドロ - ル [7]	31/426	……1,3 - チアゾ - ル [7]
		31/427	……非縮合チアゾ - ルを持ち、さらに複素環を含むもの [7]
		31/428	……炭素環と縮合したもの [7]
		31/429	……他の複素環系と縮合したもの [7]

- 31/43 4 - チア - 1 - アザピシクロ [3.2.0] ヘプタン環系を含有する化合物, すなわち, 式  の環系を含有する化合物, 例. ペニシリン誘導体, ペネム誘導体 [2,6]
- 31/431 さらに複素環系を含有するもの, 例. チカルシリン, アズロシリン, オキサシリン [7]
- 31/433 チアジアゾ - ル [7]
- 31/435 ... 環異種原子として 1 個の窒素のみを有する 6 員環を持つもの, 例. 炭素環系と縮合したもの (キノリン A61K31/47) [2]
- 31/4353 複素環とオルトまたはペリ縮合したもの [7]
- 31/4355 環異種原子として酸素を持つ 5 員環を含む複素環系と縮合したもの [7]
- 31/436 環異種原子として酸素を持つ 6 員環を含む複素環系と縮合したもの, 例. ラバマイシン [7]
- 31/4365 環異種原子として硫黄を持つ複素環系と縮合したもの, 例. チクロジピン [7]
- 31/437 環異種原子として窒素を持つ 5 員環を含む複素環系と縮合したもの, 例. インドリジン, - カルボリン [7]
- 31/4375 環異種原子として窒素を持つ 6 員環を含む複素環系と縮合したもの, 例. キノリジン, ナフチリジン, ピンカミン [7]
- 31/438 環が炭素環系又は複素環系とスピロ縮合しているもの [7]
- 31/439 環が架橋環系の部分を構成しているもの, 例. キヌクリジン (8 - アザ - ピシクロ [3.2.1] オクタン A61K31/46) [7]
- 31/44 非縮合ピリジン; その水素添加誘導体 [2,7]
- 31/4402 2 位のみ置換されたもの, 例. フェニラミン, ビサコジル [7]
- 31/4406 3 位のみ置換されたもの, 例. ジメルシン (ニコチン酸 A61K31/455) [7]
- 31/4409 4 位のみ置換されたもの, 例. イソニアジド, イプロニアジド [7]
- 31/4412 複素環に直接結合したオキソ基を持つもの [7]
- 31/4415 ピリドキシン, すなわちビタミン B₆ (リン酸ピリドキサ - ル A61K31/675) [7]
- 31/4418 複素環に直接結合した炭素環を持つもの, 例. シプロヘプタジン [7]
- 31/4422 1,4 - ジヒドロピリジン, 例. ニフェジピン, ニカルジピン [7]
- 31/4425 ピリジニウム誘導体, 例. プラリドキシム, ピリドスチグミン [7]
- 31/4427 さらに複素環系を含有するもの [7]
- 31/443 環異種原子として酸素を有する 5 員環を含むもの [7]

- 31/4433 環異種原子として酸素を有する 6 員環を含むもの [7]
- 31/4436 環異種原子として硫黄を有する複素環を含むもの [7]
- 31/4439 環異種原子として窒素を有する 5 員環を含むもの, 例. オメブラゾ - ル (ニコチン A61K31/465) [7]
- 31/444 環異種原子として窒素を有する 6 員環を含むもの, 例. アムリノン [7]
- 31/445 非縮合ピペリジン, 例. ピペロカイン [2,7]
- 31/4453 1 位のみ置換されたもの, 例. プロピボカイン, ジペロドン [7]
- 31/4458 2 位のみ置換されたもの, 例. メチルフェニデ - ト [7]
- 31/4462 3 位のみ置換されたもの [7]
- 31/4465 4 位のみ置換されたもの [7]
- 31/4468 4 位に直接結合した窒素を持つもの, 例. クレボプリド, フェンタニル [7]
- 31/45 複素環に直接結合したオキソ基を持つもの, 例. シクロヘキシミド (グルテチミド A61K31/451) [2,7]
- 31/451 複素環に直接結合した炭素環系を持つもの, 例. グルテチミド, メベリジン, ロペラミド, フェンシクリジン, ピミノジン [7]
- 31/4515 1 位にブチロフェノン基を持つもの, 例. ハロペリド - ル (ピバンペロン A61K31/4545) [7]
- 31/452 ピペリジニウム誘導体 (バンクロニウム A61K31/58) [7]
- 31/4523 さらに複素環系を含有するもの [7]
- 31/4525 環異種原子として酸素を有する 5 員環を含むもの [7]
- 31/453 環異種原子として酸素を有する 6 員環を含むもの [7]
- 31/4535 環異種原子として硫黄を有する複素環を含むもの, 例. ビゾチフエン [7]
- 31/454 環異種原子として窒素を有する 5 員環を含むもの, 例. ピモジド, ドンペリドン [7]
- 31/4545 環異種原子として窒素を有する 6 員環を含むもの, 例. ピバンペロン, アナバシン [7]
- 31/455 ニコチン酸, 例. ナイアシン; その誘導体, 例. エステル, アミド [2]
- 31/46 8 - アザピシクロ [3.2.1] オクタン; その誘導体, 例. アトロピン, コカイン [2]
- 31/465 ニコチン; その誘導体 [2]
- 31/47 キノリン; イソキノリン [2]
- 31/4704 2 - キノリノン, 例. カルボスチリル [7]
- 31/4706 4 - アミノキノリン; 8 - アミノキノリン, 例. クロロキン, プリマキン [7]
- 31/4709 縮合することなく, さらに複素環を含むキノリン [7]
- 31/472 非縮合イソキノリン, 例. パパベリン [7]
- 31/4725 さらに複素環を含むもの [7]

31/473炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの、例、アクリジン、フェナントリジン [7]	31/515バルビツ - ル酸 ; その誘導体、例、 ペントバルビタ - ルナトリウム [2]
31/4738複素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]	31/517炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの、例、キナゾリン、ペリミジン [7]
31/4741環異種原子として酸素を持つ環系で縮合したものの、例、ツボクラリン誘導体、ノスカピン、ピククリン [7]	31/519複素環系とオルソまたはペリ縮合したものの [7]
31/4743環異種原子として硫黄を持つ環系で縮合したものの [7]	31/52プリン、例、アデニン [2,7]
31/4745環異種原子として窒素を持つ環系で縮合したものの、例、フェナントロリン (ヨヒンビン誘導体、ピンプラスチン A61K31/475; エルゴリン誘導体 A61K31/48) [7]	31/522複素環に直接結合したオキソ基を持つもの、例、ヒポキサンチン、グアニン、アシクロビル [7]
31/4747スピロ縮合したものの [7]	31/525イソアロキサジン、例、リボフラビン、ビタミン B ₂ [2]
31/4748架橋環系の部分を構成するもの (ストリキニン A61K31/475; モルフィナン誘導体 A61K31/485) [7]	31/527スピロ縮合したものの [7]
		31/529架橋環系の部分を構成するもの [7]
31/475インド - ル環を持つもの、例、ヨヒンビン、レセルピン、ストリキニン、ピンプラスチン (ピンカミン A61K31/4375) [2,7]	31/53	...環異種原子として 3 個の窒素のみを有する 6 員環を持つもの、例、クロラザニル、メラミン (メラルソプロ - ル A61K31/555) [2]
31/48エルゴリン誘導体、例、リセルグ酸、エルゴタミン [2,7]	31/535	...環異種原子として少なくとも 1 個の窒素及び 1 個の酸素を有する 6 員環を持つもの、例、1,2 - オキサジン [2]
31/485モルフィナン誘導体、例、モルフィン、コデイン [2,7]	31/5355縮合することなく、さらに複素環を含有するオキサジン [7]
31/49シンコナン誘導体、例、キニン [2,7]	31/536炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]
31/495	...環異種原子として 2 個の窒素のみを有する 6 員環を持つもの、例、ピペラジン (A61K31/48 が優先) [2]	31/5365複素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]
31/496	...非縮合ピペラジンをもち、さらに複素環を含む化合物 [7]	31/537スピロ縮合または架橋環系の部分を構成するもの [7]
31/4965	...非縮合ピラジン [7]	31/53751,4 - オキサジン、例、モルホリン [7]
31/497さらに複素環を含む非縮合ピラジン [7]	31/5377縮合することなく、さらに複素環を含有するもの、例、チモロ - ル [7]
31/498炭素環系とオルト又はペリ縮合したピラジン又はピペラジン、例、キノキサリン、フエナジン [7]	31/538炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]
31/4985複素環系とオルト又はペリ縮合したピラジン又はピペラジン [7]	31/5383複素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]
31/499スピロ縮合したピラジンまたはピペラジン [7]	31/5386スピロ縮合又は架橋環系の部分を構成するもの [7]
31/4995架橋環系の部分を構成するピラジンまたはピペラジン [7]	31/539同一環に 2 個以上の酸素原子を持つもの、例、ジオキサジン [7]
31/50ピリダジン ; 水素添加ピリダジン [2,7]	31/5395同一環に 2 個以上の窒素原子を持つもの [7]
31/501縮合することなく、さらに複素環を含むもの [7]	31/54	...環異種原子として少なくとも 1 個の窒素及び 1 個の硫黄を有する 6 員環を持つもの、例、スルチアム [2]
31/502炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの、例、シンノリン、フタラジン [7]	31/541非縮合チアジンをもち、さらに複素環を含有する化合物 [7]
31/5025複素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]	31/5415炭素環系とオルソ又はペリ縮合したものの、例、フェノチアジン、クロルプロマジン、ピロキシカム [7]
31/503スピロ縮合したものの [7]	31/542複素環系とオルソ又はペリ縮合したものの [7]
31/504架橋環系の部分を構成するもの [7]	31/5455 - チア - 1 - アザピシクロ [4.2.0] オクタン環系を含有する化合物、例、セ
31/505ピリミジン ; 水素添加ピリミジン、例、トリメトプリム [2,7]		
31/506縮合することなく、さらに複素環を含有するもの [7]		
31/51チアミン、例、ビタミン B ₁ [2]		
31/513複素環に直接結合したオキソ基を持つもの、例、シトシン [7]		



ファロスボリン、セファクロル、セファレキシム [2,6]

31/546 さらに複素環を含むもの、例、セファロチン [7]	31/573	... 21 位が置換されたもの、例、コルチゾン、デキサメタゾン、プレドニゾン、アルドステロン [2006.01]
31/547 スピロ縮合または架橋環系の部分を構成するもの [7]	31/575	.. 17 位が少なくとも 3 個の炭素原子を有する炭素鎖によって置換されたもの、例、コラン、コレスタン、エルゴステロ - ル、シトステロ - ル [2]
31/548 同一環に 2 個以上の硫黄原子を持つもの [7]	31/58	.. 複素環を含有するもの、例、ダナゾ - ル、スタノゾロ - ル、パンクロニウム、シギトゲニン (ジギトキシシン A61K31/704) [2006.01]
31/549 同一環に 2 個以上の窒素原子を持つもの [7]	31/585	... ラクトン環を含有するもの、例、オキサンドロロン、プファリン [2]
31/55	... 7 員環を持つもの、例、アゼラスチン、ベンチレンテトラゾ - ル [2]	31/59	・ 9,10 - セコ - シクロペンタ [a] ヒドロ - フェナントレン環系を含有する化合物 [2]
31/551 環異種原子として 2 個の窒素原子を持つもの、例、クロザピン、ジラゼブ [7]	31/592	.. 9,10 - セコエルゴスタン誘導体、例、エルゴカルシフェロ - ル、ビタミン D ₂ [7]
31/5513 1,4 - ベンゾジアゼピン、例、ジアセパム [7]	31/593	.. 9,10 - セココレスタン誘導体、例、コレカルシフェロール、すなわちビタミン D ₃ [7]
31/5517 環異種原子として窒素を持つ 5 員環と縮合したもの、例、イミダゾベンゾジアゼピン、トリアゾラム [7]	31/60	・ サリチル酸; その誘導体 [2]
31/553 環異種原子として少なくとも 1 個の窒素及び 1 個の酸素を持つもの、例、ロキサピン、スタウロスボリン [7]	31/603	.. さらに芳香族環を持つもの、例、シフルニサ - ル [7]
31/554 環異種原子として少なくとも 1 個の窒素及び 1 個の硫黄を持つもの、例、クロチアピン、ジルチアゼム [7]	31/606	.. アミノ基を持つもの [7]
31/555	.. 重金属を含有するもの、例、ヘミン、ヘマチン、メラルソプロ - ル [2]	31/609	.. アミド、例、サリチルアミド [7]
31/557	・ エイコサノイド、例、ロイコトリエン [3,7]	31/612	.. 2 位にエステル化された水酸基を持つもの、例、サリチル硫酸 (フォスフォサル A61K31/661) [7]
31/5575	.. シクロペンタン環をもつもの、例、プロスタグランジン E ₂ 、プロスタグランジン F ₂ [7]	31/616	.. カルボン酸によるもの、例、アセチルサリチル酸 [7]
31/5578	.. ペンタレン環を持つもの、例、カルバサイクリン、イロプロスト [7]	31/618	.. 1 位にエステル化されたカルボキシル基を持つもの、例、サルサラ - ト [7]
31/558	.. 環異種原子として酸素のみを含む複素環をもつもの、例、トロンボキササン [7]	31/621	.. 2 位にもエステル化された水酸基を持つもの、例、ベノリラ - ト [7]
31/5585	.. 環異種原子として酸素のみを含む 5 員環を持つもの、例、プロスタサイクリン [7]	31/625	.. 複素環式置換基を持つもの、例、4 - サリチルオイルモルフォリン (スルファサラジン A61K31/635) [2,7]
31/559	.. 酸素以外の環異種原子を含む複素環を持つもの [7]	31/63	・ パラ - N - ベンゼンスルホニル - N - 基を含有する化合物、例、スルファニルアミド、P - ニトロベンゼンスルフォノヒドラジド [2]
31/56	・ シクロペンタ [a] ヒドロフェナントレン環系を含む化合物、例、ステロイドまたはそれから誘導される化合物 [4,7]	31/635	.. 複素環を有するもの、例、スルファジアジン [2]
“ステロイド” という用語に含まれるのは何かについて説明した、サブクラス C07J のタイトル後の注 (1) に注意すること。 [7]		31/64	・ スルホニル尿素、例、グリベンクラミド、トルブタミド、クロルプロバミド [2]
31/565	.. 17 位が炭素原子によって置換されていないもの、例、エストラン、エストラジオ - ル [2]	31/65	・ テトラサイクリン [2]
31/566	.. 17 位にオキソ基を持つもの、例、エストロン [7]	31/655	・ アゾ (- N = N -), ジアゾ (= N ₂), アゾキシ (N(O) - N または N(=O) N), アジド (- N ₃), またはジアゾアミノ (- N = N - N<) 化合物 [2]
31/567	.. 17 位が置換されたもの、例、メストラノ - ル、ノルエタンドロロン [7]	31/66	・ リン化合物 [2]
31/568	.. 10,13 位が少なくとも 1 個の炭素原子を有する炭素鎖によって置換されたもの、例、アンドロスタン、例、テストステロン [7]	31/661	.. P - C 結合を持たないリン酸またはそのエステル、例、ホスフォサル、ジクロロボス、マラチオン [7]
31/5685	.. 17 位にオキソ基を持つもの、例、アンドロステロン [7]	31/6615	.. 2 またはそれ以上のエステル化されたリン酸基を持つ化合物、例、イノシト - ルトリホスフェート、フィチン酸 [7]
31/569	.. 17 位が置換されたもの、例、エチステロン [7]	31/662	.. P - C 結合をもつリン酸又はそのエステル、例、ホスカルネット、トリクロルホン [7]
31/57	.. 17 位が 2 個の炭素原子を有する炭素鎖によって置換されたもの、例、プレゲナン、プロゲステロン [2006.01]	31/663	.. 2 又はそれ以上のリン酸基又はそのエステル基を持つ化合物、例、クロドロン酸、パミドロン酸 [7]
		31/664	.. リン酸のアミド [7]

31/665	…環構成異種原子として酸素を持つもの、例、ホスホマイシン [2]	31/706	…環構成異種原子として窒素を含む 6 員環を含むもの [7]
31/67	…環構成異種原子として硫黄をもつもの [2]	31/7064	…縮合または非縮合のピリミシンを含むもの [7]
31/675	…環構成異種原子として窒素を持つもの、例、ピリドキサ - ルリン酸塩 [2]	31/7068	…ピリミジン環に直接結合したオキソ基を含むもの、例、シチジン、シチジル酸 [7]
31/683	…2 個のヒドロキシ化合物とリン酸とのジエステル、例、ホスファチジルイノシト - ル [7]	31/7072	…ピリミジン環に直接結合した 2 個のオキソ基を持つもの、例、ウリジン、ウリジル酸、チミジン、ジドブジン [7]
31/685	…一方のヒドロキシ化合物が窒素原子を持つもの、例、ホスファチシルセリン、レシチン [2,7]	31/7076	…プリンを含むもの、例、アデノシン、アデニル酸 [7]
31/688	…双方のヒドロキシ化合物が窒素原子を持つもの、例、スフィンゴミエリン [7]	31/708	…プリン環に直接結合したオキソ基を持つもの、例、グアノシン、グアニル酸 [7]
31/69	…ほう素化合物 [2]	31/7084	…2 個のヌクレオシドまたはヌクレオチドを持つ化合物、例、ニコチンアミド - アデニンジヌクレオチド、フラビンアデニンジヌクレオチド [7]
31/695	…けい素化合物 [2]	31/7088	…3 個以上のヌクレオシドまたはヌクレオチドを持つ化合物 [7]
31/70	…炭水化物；糖；その誘導体（ソルビト - ル A61K31/047） [2,7]	31/7105	…天然のリボ核酸、すなわちアデニン、グアニン、シトシンまたはウラシルに結合したリボ - スのみを含み、3' - 5' ホスホジエステル結合を持つもの [7]
このグループにおいて使用される表現は、サブクラス C07H のタイトルに続く注（3）に指示される意味で用いる。 [7]		31/711	…天然のデオキシリボ核酸、すなわちアデニン、グアニン、シトシン又はチミンに結合した 2' - デオキシリボ - スのみを含み、3' - 5' ホスホジエステル結合を持つもの [7]
31/7004	…炭素、水素、酸素原子のみを持つ単糖 [7]	31/7115	…修飾塩基、すなわちアデニン、グアニン、シトシン、ウラシル又はチミン以外、を持つ核酸又はオリゴヌクレオチド [7]
31/7008	…糖類基に直接結合する 1 個のアミノ基を持つ化合物、例、D - ガラクトサミン、ラニムスチン [7]	31/712	…修飾された糖、すなわちリボ - スまたは 2' - デオキシリボ - ス以外、を持つ核酸又はオリゴヌクレオチド [7]
31/7012	…糖類基に直接または炭素鎖を介して結合した、遊離またはエステル化されたカルボキシル基を持つ化合物、例、グルクロン酸、ノイラミン酸（グルコン酸 A61K31/191、アスコルビン酸 A61K31/375） [7]	31/7125	…修飾されたヌクレオシド間の結合、すなわち 3' - 5' ホスホジエステル結合以外の結合を持つ核酸又はオリゴヌクレオチド [7]
31/7016	…二糖類、例、ラクト - ス、ラクチュロ - ス（ラクトビオン酸 A61K31/7032） [7]	31/713	…2 本鎖の核酸またはオリゴヌクレオチド [7]
31/702	…少糖類、すなわちグリコシド結合により互いに結合した 3-5 個の糖類基を持つもの [7]	31/7135	…重金属を含む化合物 [7]
31/7024	…糖類のエステル [7]	31/714	…コバラミン、例、シアノコバラミン、ビタミン B ₁₂ [7]
31/7028	…グリコシド結合により、糖類でない化合物と結合した糖類基を持つ化合物 [7]	31/715	…多糖類、すなわちグリコシド結合により互いに結合された 6 個以上の糖類基を持つもの、及びその誘導体、例、エーテル、エステル [2]
31/7032	…ポリオール、すなわち、2 個以上の遊離またはエステル化された水酸基（グリコシド結合に含まれる水酸基を含む）をもつ化合物に結合したもの、例、モノグルコシル ジアシルグリセリド、ラクトビオン酸、ガングリオシド [7]	31/716	…グルカン [7]
31/7034	…炭素環と結合したもの、例、フロリジン [7]	31/717	…セルロ - ス [7]
31/7036	…炭素環に直接結合した少なくとも 1 個のアミノ基を持つもの、例、ストレプトマイシン、ゲンタマイシン、アミカシン、バリダマイシン、フォルチマイシン [7]	31/718	…澱粉及び澱粉加水分解物、例、アミロ - ス、アミロペクチン [7]
31/704	…縮合炭素環系に結合したもの、例、センノシド、チオコルチコシド、エスシン、ダウノルピシン、ジギトキシン [7]	31/719	…プルラン [7]
31/7042	…糖類基と複素環とを持つ化合物 [7]	31/721	…デキストラン [7]
31/7048	…環構成異種原子として酸素原子を持つもの、例、ロイコグルコサン、ヘスペリジン、エリスロマイシン、ナイスチン [7]	31/722	…キチン、キトサン [7]
31/7052	…環構成異種原子として窒素を持つもの、例、ヌクレオシド、ヌクレオチド [7]	31/723	…キサントラン [7]
31/7056	…環構成異種原子として窒素を含む 5 員環を含むもの [7]	31/724	…シクロデキストリン [7]
		31/726	…グリコサミノグリカン、すなわちムコ多糖（コンドロイチン硫酸、デルマトン硫酸 A61K31/737） [7]
		31/727	…ヘパリン；ヘパラン [7]
		31/728	…ヒアルロン酸 [7]
		31/729	…寒天；アガロ - ス；アガロペクチン [7]

31/731	・・・カラギ - ナン [7]	33/42	・りん ; その化合物 [2006.01]
31/732	・・・ペクチン [7]	33/44	・炭素, 例 . 木炭, カ - ボンブラック [2006.01]
31/733	・・・フルクトサン, 例 . イヌリン [7]	35/00	構造未知の物質またはその反応生成物を含有する医薬品製剤 [2]
31/734	・・・アルギン酸 [7]	(1) このグル - プでは、各活性成分または物質について分類する。各活性成分または物質は、最後の適切な箇所に分類される。[2015.01]	
31/736	・・・グルコマンナンまたはガラクトマンナン, 例 . ロ - カストビ - ンガム, グア - ガム [7]	(2) このグル - プに分類するとき、クロマトグラフィ - に関する一般分野の主題事項が関係している限り、グル - プ B01D15/08 にも分類する。[8]	
31/737	・・・硫酸化多糖, 例 . コンドロイチン硫酸, デルマトラン硫酸 (A61K31/727 が優先) [7]	35/02	・無生物体からのもの (炭素 A61K33/44) [2,2015.01]
31/738	・・・交差結合多糖 [7]	35/04	・・・タ - ル ; ビチュ - メン ; 鉱油 ; ビチュ - ミノスルホン酸アンモニウム [2]
31/739	・・・リボ多糖 [7]	35/06	・・・鉱油, 例 . パラフィン油または芳香族炭化水素に基づく芳香族油 [2]
31/74	・合成の重合材料 [2]	35/08	・・・鉱泉 ; 海水 [2,2015.01]
31/745	・・・炭化水素の重合体 [2]	35/10	・・・泥炭 ; 琥珀 ; 泥炭塊 ; 腐植土 [2,2015.01]
31/75	・・・エテンの重合体 [2]	35/12	・哺乳動物からの物質 ; 特定されていない組織または細胞からなる組成物 ; 非胚性幹細胞からなる組成物 ; 遺伝子的に修飾された細胞 (ワクチンまたは抗原または抗体を含有する医薬品製剤 A61K39/00) [2015.01]
31/755	・・・ハロゲンを含む重合体 [2]	細胞が特徴づけられている場合、対応する組織または由来する組織を包含するグル - プに分類される。[2015.01]	
31/76	・・・塩化ビニルの重合体 [2]	35/13	・・・由来する組織を問わない腫瘍細胞 (腫瘍ワクチン A61K39/00) [2015.01]
31/765	・・・酸素を含む重合体 [2]	35/14	・・・血液 ; 人工血液 (パ - フルオロカ - ボン A61K31/02; 臍帯血 A61K35/51; ヘモグロビン A61K38/42) [2,2015.01]
31/77	・・・オキシランの重合体 [2]	A	血液及び血液成分の保存
31/775	・・・フェノ - ル樹脂 [2]	D	血液からの A61K35/15-A61K35/19 に分類されない成分の単離
31/78	・・・アクリル酸またはその誘導体の重合体 [2]	Z	その他のもの
31/785	・・・窒素を含む重合体 [2]	35/15	・・・骨髄性細胞, 例 . 顆粒球, 好塩基球, 好酸球, 好中球, 白血球, 単球, マクロファ - ジまたはマスト細胞 ; 骨髄前駆細胞 ; 抗原提示細胞, 例 . 樹状細胞 (特定の抗原を提示しているもの A61K39/00; 治療のための抗体またはそのフラグメントと血液由来細胞の組み合わせ A61K39/00) [2015.01]
31/787	・・・環構成異種原子として窒素を持つ複素環を含むもの [7]	A	血液からの骨髄性細胞, 骨髄前駆細胞または抗原提示細胞の単離
31/79	・・・ビニルピロリドンの重合体 [2]	Z	その他のもの
31/795	・・・硫黄を含む重合体 [2]	35/16	・・・血漿 ; 血清 (臍帯血 A61K35/51) [2,2015.01]
31/80	・・・グル - プ A61K31/755-A61K31/795 に属さないヘテロ原子を含む重合体 [2]	A	血液からの血漿または血清の単離
33/00	無機活性成分を含有する医薬品製剤 [2006.01]	Z	その他のもの
33/02	・アンモニア ; その化合物 [2006.01]	35/17	・・・リンパ球 ; B 細胞 ; T 細胞 ; ナチュラルキラー - 細胞 ; インター - フェロン活性化またはサイトカイン活性化リンパ球 (特定の抗原により活性化される場合 A61K39/00) [2015.01]
33/04	・硫黄, セレンまたはテルル, それらの化合物 [2006.01]	A	血液からのリンパ球, B 細胞, T 細胞, ナチュラルキラー - 細胞, インター - フェロン活性化リンパ球またはサイトカイン活性化リンパ球の単離
33/06	・アルミニウム, カルシウムまたはマグネシウム ; それらの化合物 [2006.01]	Z	その他のもの
33/08	・・・酸化物 ; 水酸化物 [2006.01]	35/18	・・・赤血球 (ヘモグロビン A61K38/42) [2,2015.01]
33/10	・・・炭酸塩 ; 重炭酸塩 [2006.01]	A	血液からの赤血球の単離
33/12	・・・けい酸マグネシウム [2006.01]	Z	その他のもの
33/14	・アルカリ金属の塩化物 ; アルカリ土類金属の塩化物 [2006.01]		
33/16	・ふっ素化合物 [2006.01]		
33/18	・沃素 ; その化合物 [2006.01]		
33/20	・塩素 ; 塩素を放出する無機化合物 [2006.01]		
33/22	・ほう素化合物 [2006.01]		
33/24	・重金属 ; その化合物 [2019.01]		
33/241	・・・鉛 ; その化合物 [2019.01]		
33/242	・・・金 ; その化合物 [2019.01]		
33/243	・・・白金 ; その化合物 [2019.01]		
33/244	・・・ランタニド ; その化合物 (生体内での治療または検査に用いる放射性ランタニドを含む医薬品製剤 A61K51/00) [2019.01]		
33/245	・・・ビスマス ; その化合物 [2019.01]		
33/26	・・・鉄 ; その化合物 [2006.01]		
33/28	・・・水銀 ; その化合物 [2006.01]		
33/30	・・・亜鉛 ; その化合物 [2006.01]		
33/32	・・・マンガン ; その化合物 [2006.01]		
33/34	・・・銅 ; その化合物 [2006.01]		
33/36	・・・ひ素 ; その化合物 [2006.01]		
33/38	・・・銀 ; その化合物 [2006.01]		
33/40	・過酸化物 [2006.01]		

35/19	・・・血小板；巨核球 [2015.01]	35/583	・・・蛇；トカゲ，例．カメレオン（蛇毒蛋白質の治療への使用 A61K38/00） [2015.01]
A	血液からの血小板または巨核球の単離	35/586	・・・ウミガメ；陸ガメ，例．キスイガメ [2015.01]
Z	その他のもの	35/60	・・・魚類，例．タツノオトシゴ；魚卵 [2]
35/20	・・・乳；ホエイ；初乳 [2]	35/60 101	・・・肝油
35/22	・・・尿；尿路，例．腎臓または膀胱；糸球体内メサンギウム細胞；腎間葉細胞；副腎 [2,2015.01]	35/612	・・・甲殻類，例．カニ，ロブスター，エビ，オキアミまたはザリガニ；フジツボ [2015.01]
35/24	・・・粘液；粘液腺；滑液のう；滑液；関節液；腺分泌；脊髄液（唾液 A61K35/38） [2,2015.01]	35/614	・・・刺胞動物，例．イソギンチャク，サンゴ，サンゴ虫またはクラゲ [2015.01]
35/26	・・・リンパ；リンパ節；胸腺；脾臓；脾臓細胞；胸腺細胞 [2,2015.01]	35/616	・・・棘皮動物，例．ヒトデ，ナマコまたはウニ [2015.01]
35/28	・・・骨髄；造血幹細胞；由来を問わない間葉系幹細胞，例．脂肪由来幹細胞 [2,2015.01]	35/618	・・・軟体動物，例．淡水軟体動物，カキ，二枚貝，イカ，タコ，コウイカ，巻貝またはナメクジ [2015.01]
35/30	・・・神経；脳；眼；角膜細胞；脳脊髄液；神経幹細胞；神経前駆細胞；グリア細胞；オリゴデンドロサイト細胞；シュワン細胞；星状膠細胞；星状細胞；脈絡集網；脊髄組織 [2,2015.01]	35/62	・・・ひる；蠕虫，例．糸虫綱，サナダムシ，線虫，回虫，ミミズ，回虫類，フィラリア，鉤虫，旋毛虫または糸虫類 [2]
35/32	・・・骨；骨細胞；骨芽細胞；腱；腱細胞；歯；象牙芽細胞；軟骨；軟骨細胞；滑膜 [2,2015.01]	35/63	・・・節足動物（水棲甲殻類 A61K35/612） [2015.01]
35/33	・・・線維芽細胞 [2015.01]	35/64	・・・昆虫，例．蜂，スズメバチまたはノミ [2,2015.01]
35/34	・・・筋肉；平滑筋細胞；心臓；心筋幹細胞；筋芽細胞；筋細胞；心筋細胞（血管平滑筋 A61K35/44） [2,2015.01]	35/644	・・・みつろう；プロポリス；ロイヤルゼリー；はちみつ [2015.01]
35/35	・・・脂肪組織；脂肪細胞；間質細胞；結合組織（脂肪由来幹細胞 A61K35/28；コラ－ゲン A61K38/39） [2015.01]	35/646	・・・クモ形類動物，例．クモ，サソリ，大型ダニまたは小型ダニ [2015.01]
35/36	・・・皮膚；頭髮；爪；皮脂腺；耳垢；表皮；上皮細胞；ケラチノサイト；ランゲルハンス島 A61K35/39） [4,2015.01]	35/648	・・・多足類，例．ムカデまたはヤスデ [2015.01]
35/37	・・・消化器官 [3,2015.01]	35/65	・・・両生類，例．ヒキガエル，カエル，サンショウウオまたはイモリ [2015.01]
35/38	・・・胃；腸；杯状細胞；口腔粘膜；唾液 [3,2015.01]	35/655	・・・グル－ブ A61K35/57-A61K35/65 に分類されない水棲生物 [2015.01]
35/39	・・・膵臓；ランゲルハンス島（上皮のランゲルハンス細胞 A61K35/36） [3,2015.01]	35/66	・・・微生物または微生物からの物質（菌類，酵母またはカンジダ菌 A61K36/06） [2,2015.01]
35/407	・・・肝臓；肝細胞 [3,2015.01]	35/68	・・・原生動物，例．鞭毛虫，アメ－バ，胞子虫，プラズモジウムまたはトキソプラズマ [2]
35/413	・・・胆嚢；胆汁 [3,2015.01]	35/74	・・・バクテリア（バクテリア蛋白質の治療への使用 A61K38/00） [2,2015.01]
35/42	・・・呼吸器官，例．肺，気管支または肺細胞 [2,2015.01]	A	菌体全体
35/44	・・・管；血管平滑筋細胞；内皮細胞；内皮前駆細胞 [2,2015.01]	B	菌体部分
35/48	・・・生殖器 [2,2015.01]	C	菌体全体及び菌体部分
35/50	・・・胎盤；胎盤幹細胞；羊水；羊膜；羊膜幹細胞 [2,2015.01]	D	菌体内物質
35/51	・・・臍帯；臍帯血；臍帯幹細胞 [2015.01]	E	抗生物質
35/52	・・・精子；前立腺；精液；精巢のライディッヒ細胞 [2,2015.01]	F	・医薬用途の特定された抗生物質
35/54	・・・卵巣；卵子；未受精卵；胚；胎児細胞；生殖細胞 [2,2015.01]	G	A61K35/74 @ A-A61K35/74 @ F に分類されない培養液由来物質
35/545	・・・胚性幹細胞；多能性幹細胞；人工多能性幹細胞，すなわち iPS 細胞；特徴づけられていない幹細胞 [2015.01]	Z	その他のもの
35/55	・・・グル－ブ A61K35/22-A61K35/545 に分類されない腺，例．甲状腺，副甲状腺または松果腺 [3,2015.01]	35/741	・・・腸内有益菌（腸内酵母，例．サッカロミセス A61K36/06） [2015.01]
35/56	・・・哺乳動物以外の動物からの物質 [2,2015.01]	35/742	・・・芽胞形成菌，例．バチラスコアグランス，枯草菌，クロストリジウム属または有孢子性乳酸菌 [2015.01]
35/57	・・・鳥類；鳥類からの物質，例．卵，羽毛，卵白，卵黄または鶏内金 [2015.01]	35/744	・・・乳酸菌，例．エンテロコッカス属，ペディオコッカス属，ラクトコッカス属，連鎖球菌またはリュ－コノストック属 [2015.01]
35/58	・・・爬虫類（蛇からの抗原 A61K39/38） [2,2015.01]	35/745	・・・ピフィドバクテリウム属 [2015.01]
		35/747	・・・ラクトバシラス属，例．アシドフィルス菌またはブレビス菌 [2015.01]

36/45	… ツツジ科またはコケモモ科, 例. ブルベリ -, クランベリ - またはビルベリ - [8]	36/70	… タデ科, 例. スピンフラワ - またはギシギシ [8]
36/46	… トチュウ科, 例. トチュウ [8]	36/704	… タデ属, 例. タデ [8]
36/47	… トウダイグサ科, 例. ヒマ (トウゴマ) [8]	36/708	… ダイオウ属 [8]
36/48	… マメ科; ジャケツイバラ科; ネムノキ科; 蝶形花亜科 [8]	36/71	… キンポウゲ科, 例. ヒエンソウ, スハマソウ, ヒドラスチス, オダマキまたはゴ - ルデンシ - ル [8]
36/481	… ゲンゲ属 [8]	36/714	… トリカブト属 [8]
36/482	… カワラケツメイ属, 例. ナンバンサイカチ [8]	36/716	… センニンソウ属 [8]
36/483	… サイカチ属 [8]	36/718	… オウレン属 [8]
36/484	… カンゾウ属 [8]	36/72	… クロウメモドキ科, 例. クロウメモドキ, ハブラシノキまたはカサノキ [8]
36/485	… ベイコウタイ属 [8]	36/725	… ナツメ属, 例. ナツメ [8]
36/486	… ナツフジ属 [8]	36/73	… バラ科, 例. イチゴ, チョコベリ -, クロイチゴ, ナシまたはトキワサンザシ [8]
36/487	… オランダビユ属 [8]	36/732	… ボケ属, 例. ボケ [8]
36/488	… クズ属 [8]	36/734	… サンザシ属 [8]
36/489	… クララ属, 例. イソフジまたはママネ [8]	36/736	… サクラ属, 例. スモモ, サクランボ, モモ, アンズまたはア - モンド [8]
36/49	… ブナ科, 例. カシまたはトチ [8]	36/738	… バラ属 [8]
36/50	… ケマンソウ科, 例. コマクサ [8]	36/739	… ワレモコウ属 [8]
36/505	… キケマン属 [8]	36/74	… アカネ科 [8]
36/51	… リンドウ科 [8]	36/744	… クチナシ属 [8]
36/515	… リンドウ属 [8]	36/746	… ヤエヤマアオキ属 [8]
36/52	… クルミ科 [8]	36/748	… フタバムグラ属 [8]
36/53	… シソ科, 例. タイム, ロ - ズマリ - またはラベンダ - [8]	36/75	… ミカン科 [8]
36/532	… カワミドリ属, 例. アガズタケ [8]	36/752	… ミカン属, 例. ライム, オレンジまたはレモン [8]
36/533	… メハジキ属 [8]	36/754	… ゴシュユ属 [8]
36/534	… ハッカ属 [8]	36/756	… キハダ属, 例. キハダ [8]
36/535	… シソ属 [8]	36/758	… サンショウ属, 例. サンショウ [8]
36/536	… ウツボグサ属 [8]	36/76	… ヤナギ科, 例. ポプラ [8]
36/537	… サルビア属 [8]	36/77	… ムクロジ科, 例. ライチまたはムクロジ [8]
36/538	… ケイガイ属 [8]	36/78	… ドクダミ科 [8]
36/539	… タツナミソウ属 [8]	36/79	… マツブサ科 [8]
36/54	… クスノキ科, 例. シナモンまたはサツサfras [8]	36/80	… ゴマノハグサ科 [8]
36/55	… アマ科, 例. アマ [8]	36/804	… ジオウ属 [8]
36/56	… ホウライカズラ科, 例. ノウゼンカズラまたはセツコンソウ [8]	36/808	… ゴマノハグサ属 [8]
36/57	… モクレン科 [8]	36/81	… ナス科, 例. タバコ, イヌホウズキ, トマト, ペラドンナ, トウガラシまたはチョウセンアサガオ [8]
36/575	… モクレン属 [8]	36/815	… クコ属 [8]
36/58	… センダン科, 例. インドセンダン (ニ - ム) [8]	36/82	… ツバキ科, 例. ツバキ [8]
36/59	… ツツラフジ科, 例. アオツツラフジまたはコ - ラルビ - ズ [8]	36/83	… ジンチョウゲ科, 例. カワノキまたはフォルス - オヘロ [8]
36/60	… クワ科, 例. パンノキまたはイチジク [8]	36/835	… ジンコウ属 [8]
36/605	… クワ属 [8]	36/84	… オミナエシ科, 例. カノコソウ [8]
36/61	… フトモモ科, 例. ティ - ツリ - またはユ - カリ [8]	36/85	… クマツヅラ科 [8]
36/62	… スイレン科 [8]	36/855	… クサギ属, 例. クサギ [8]
36/63	… モクセイ科, 例. ジャスミン, ライラックまたはネリコノキ [8]	36/86	… スミレ科 [8]
36/634	… レンギョウ属 [8]	36/87	… ブドウ科, 例. ヨ - ロッパブドウ, マスカダインまたはペパ - ・バイン [8]
36/638	… イボタノキ属, 例. トウネズミモチ [8]	36/88	… ユリ綱 (単子葉植物) [8]
36/64	… ハマウツボ科 [8]	36/882	… ショウブ科, 例. スイ - トフラグまたはショウブ [8]
36/65	… ボタン科, 例. シャクヤク [8]	36/884	… オモダカ科 [8]
36/66	… ケシ科, 例. アカネグサ [8]	36/886	… アロエ科, 例. アロエ - ペラ [8]
36/67	… コショウ科, 例. ジャマイカンペッパー - またはカバ [8]	36/888	… サトイモ科, 例. カラジウム, カイウまたはミスバショウ [8]
36/68	… オオバコ科 [8]		
36/69	… ヒメハギ科 [8]		

36/8884 ……テンナンショウ属、例、マムシグサ [8]

36/8888 ……ハンゲ属 [8]

36/889 ……ヤシ科、例、ナツメヤシ若しくはココヤシの木またはパルメット [8]

36/8895 ……トウ属、例、トウ [8]

36/89 ……カヤツリグサ科 [8]

36/8905 ……シペラス属 [8]

36/894 ……ヤマノイモ科 [8]

36/8945 ……ヤムイモ、例、ヤム、ナガイモまたはダイジョ [8]

36/896 ……ユリ科、例、ゼンテイカ、ギボウシ、ヒヤシンスまたはスイセン [8]

36/8962 ……ネギ属、例、栽培用タマネギ、ネギ、ニンニクまたはチャイブ [8]

36/8964 ……ハナスゲ [8]

36/8965 ……アスパラガス、例、栽培用アスパラガスまたはシノブボウキ [8]

36/8966 ……パイモ属、例、ヨウラクユリまたはミッションベル [8]

36/8967 ……ユリ属、例、オニユリまたはテッポウユリ [8]

36/8968 ……ジャノヒゲ属 [8]

36/8969 ……アマドコロ属 [8]

36/898 ……ラン科 [8]

36/8984 ……セッコク属 [8]

36/8988 ……オニノヤガラ属 [8]

36/899 ……イネ科、例、タケ、トウモロコシまたはサトウキビ [8]

36/8994 ……ジュズダマ属 [8]

36/8998 ……オオムギ属 [8]

36/90 ……サルトリイバラ科、例、サルトリイバラまたはサルサバリラ [8]

36/902 ……ミクリ科 [8]

36/904 ……ビャクブ科、例、ナベワリ [8]

36/906 ……ショウガ科 [8]

36/9062 ……ハナミショウガ属、例、レッドジンジャ - またはリョウキョウ [8]

36/9064 ……アモムム属、例、ラウンドカルダモン [8]

36/9066 ……ウコン属、例、コモン・タ - メリック、東インドアロ - ル - トまたはマング - ・ジンジャ - [8]

36/9068 ……ショウガ属、例、栽培用ショウガ [8]

38/00 ペプチドを含有する医療製剤（ - ラクタム環含有ペプチド A61K31/00; 環状ジペプチドであって、その分子中にその環を形成するペプチド結合以外のペプチド結合を有しないもの、例、ピペラジン - 2,5 - ジオン A61K31/00; エルゴリンに基づくペプチド A61K31/48; 分子中に統計学的に分布されているアミノ酸単位を有する高分子化合物を含有するもの A61K31/74; 抗原または抗体を含有する医療製剤 A61K39/00; 不活性成分に特徴のある医療製剤、例、薬剤担体としてのペプチド、A61K47/00） [2006.01]

(1) このグル - プで使用する用語や表現はサブクラス C07K のタイトルに続く (注) 1 の定義に厳密に従ったものである。 [6]

(2) ペプチド断片を含む製剤、あるいはアミノ酸の除去や付加によって、またはアミノ酸の他のものへの置換によって、もしくはこうした修飾物の組合せによって修飾されたペプチドを含む製剤は、親ペプチドを含む製剤として分類する。ただし 4 以下のアミノ酸しか持たないペプチド断片を含む製剤は、グル - プ 38/05-38/07 にも分類する。 [6]

(3) 組換え DNA 技術によって製造されたペプチドを含む製剤は、ホストではなく発現させた元のペプチドに基づいて分類する、例、大腸菌の中で発現させた HIV ペプチドを含む製剤は HIV ペプチドを含む製剤に分類する [6]

38/01 ……加水分解した蛋白質; その誘導体 [2006.01]

38/02 ……不確定数のアミノ酸のペプチド; その誘導体 [2006.01]

38/03 ……不確定配列または部分的にのみ確定した配列中にの 20 以下のアミノ酸をもつペプチド; その誘導体 [2006.01]

38/04 ……完全に確定した配列中にの、20 以下のアミノ酸をもつペプチド; その誘導体 (ガストリン A61K38/16, ソマトスタチン A61K38/31, メラノトロピン A61K38/34) [2006.01]

38/05 ……ジペプチド [2006.01]

38/06 ……トリペプチド [2006.01]

38/07 ……テトラペプチド [2006.01]

38/08 ……5-11 のアミノ酸をもつペプチド [2019.01]

38/09 ……黄体形成ホルモン放出ホルモン [LHRH]; 関連ペプチド [2006.01]

38/095 ……オキシトシン; パソプレシン; 関連ペプチド [2019.01]

38/10 ……12-20 のアミノ酸をもつペプチド [2006.01]

38/12 ……環状ペプチド [2006.01]

38/13 ……サイクロスポリン [2006.01]

38/14 ……糖類基を含有するペプチド; その誘導体 [2006.01]

38/15 ……デブシペプチド; その誘導体 [2006.01]

38/16 ……21 以上のアミノ酸をもつペプチド; ガストリン; ソマトスタチン; メラノトロピン; その誘導体 [2006.01]

38/16 100 ……凝集素

38/16 200 ……プロテア - ゼ阻害剤を除く、蛋白性の酵素阻害剤

38/17 ……動物由来; ヒト由来 [2006.01]

38/17 100 ……グロブリン

38/18 ……成長因子; 成長調節因子 [2006.01]

38/19 ……サイトカイン; リンフォカイン; インタ - フェロン [2006.01]

38/20 ……インタ - ロイキン [2006.01]

38/21 ……インタ - フェロン [2006.01]

38/22 ……ホルモン (プロオピオメラノコルチン、プロエンケファリンまたはプロダイノルフィンから誘導したもの A61K38/33, 例、コルチコトロピン A61K38/35) [2006.01]

38/23 ……カルシトニン [2006.01]

38/24 ……卵胞刺激ホルモン [FSH]; 絨毛性性腺刺激ホルモン、例、HCG; 黄体形成ホルモン [LH]; 甲状腺刺激ホルモン [TSH] [6]

38/25 ……成長ホルモン放出因子 [GHRF] (ソマトリベリン) [6]

38/26 ……グルカゴン [2006.01]

38/27 ……成長ホルモン [GH] (ソマトトロピン) [6]

38/28 ……インシュリン [2006.01]

38/29 ……副甲状腺ホルモン (パラトルモン) ; 副甲状腺ホルモン関連ペプチド [2006.01]

38/30	・・・インシュリン様成長因子（ソマトメジン），例 .IGF - 1,IGF - 2[2006.01]
38/31	・・・ソマトスタチン [2006.01]
38/32	・・・チモポイエチン [2006.01]
38/33	・・・プロオピオメラノコルチン，プロエンケファリンまたはプロダイノルフィンから誘導したもの [2006.01]
38/34	・・・メラノサイト刺激ホルモン [MSH]，例 . - メラノトロピンまたは - メラノトロピン [6]
38/35	・・・コルチコトロピン [ACTH][6]
38/36	・・・血液凝固または繊維素溶解因子 [2006.01]
38/37	・・・第 VIII 因子 [2006.01]
38/38	・・・アルブミン [2006.01]
38/39	・・・結合組織ペプチド，例 . コラ - ゲン，エラスチン，ラミニン，フィブロネクチン，ビトロネクチン，寒冷不溶性グロブリン [CIG][6]
38/40	・・・トランスフェリン，例 . ラクトフェリン，オボトランスフェリン [2006.01]
38/41	・・・ポリフィリン環含有ペプチド，またはコリン環含有ペプチド [2006.01]
38/42	・・・ヘモグロビン；ミオグロビン [2006.01]
38/43	・・・酵素；酵素前駆体；それらの誘導体 [2006.01]
このグル - プにおいては：	
酵素前駆体は対応する酵素に分類する；	
酵素は一般に国際酵素委員会の“酵素の命名および分類法”に従って分類する。該当する分類は以下のサブグル - プにおいて括弧内に表示する。[6]	
38/44	・・・酸化還元酵素（1）[2006.01]
38/45	・・・トランスフェラ - ゼ（2）[2006.01]
38/46	・・・加水分解酵素（3）[2006.01]
38/47	・・・グリコシル化合物に作用するもの（3.2），例 . セルラ - ゼ，ラクタ - ゼ [2006.01]
38/48	・・・ペプチド結合に作用するもの（3.4）[2006.01]
38/48 100	・・・セリン蛋白質分解酵素，例 . トリプシン
38/48 110	・・・カリクレイン
38/49	・・・ウロキナ - ゼ；組織プラスミノ - ゲン活性化因子 [2006.01]
38/50	・・・ペプチド結合以外の炭素 - 窒素結合に作用するもの（3.5），例 . アスパラギナ - ゼ [2006.01]
38/51	・・・リア - ゼ（4）[2006.01]
38/52	・・・イソメラ - ゼ（5）[2006.01]
38/53	・・・リガ - ゼ（6）[2006.01]
38/54	・・・A61K38/44-A61K38/46，または A61K38/51-A61K38/53 の 2 以上のグル - プに分類される酵素または酵素前駆体の混合物 [2006.01]
38/55	・・・プロテア - ゼ阻害剤 [2006.01]
38/56	・・・植物由来 [2006.01]
38/57	・・・動物由来；ヒト由来 [2006.01]
38/58	・・・ヒル由来，例 . ヒルジン，エグリン [2006.01]
39/00	抗原または抗体を含有する医薬品製剤（免疫分析用物質 G01N33/53）[2]
A	抗原に関する共通技術
B	・培養
C	・不溶化

D	・分離，精製
E	・安定化
F	・装置
G	・製剤
H	原生動物，バクテリア，クラミジア，ウイルス以外の抗原
J	・マイコプラズマ抗原
K	・真菌抗原
Z	その他のもの
(1) 抗原あるいは抗体組成物の調製は，微生物の培養工程に特徴がある場合，サブクラス C12N にも分類する。[3]	
(2) グル - プ 39/002 から 39/12 は，原生動物，バクテリア，ウイルスまたはそれらのサブユニットを含む製剤，例 . 膜成分，を包含する。[3]	
39/002	・原生動物抗原 [3]
39/005	・・・トリパノゾ - マ抗原 [3]
39/008	・・・リ - シュマニア抗原 [3]
39/012	・・・コクシジウム抗原 [3]
39/015	・・・住血胞子虫抗原，例 . プラズモジウム抗原 [3]
39/018	・・・バベシア抗原，例 . タイレリア抗原 [3]
39/02	・バクテリアの抗原 [2]
39/04	・・・ミコバクテリウム属，例 . 結核菌 [2,3]
39/05	・・・コリネバクテリウム属；プロピオンバクテリウム属 [3]
39/07	・・・桿菌 [3]
39/08	・・・クロストリジウム属，例 . 破傷風菌 [2]
39/085	・・・ブドウ球菌 [3]
39/09	・・・連鎖球菌 [3]
39/095	・・・ナイセリア属 [3]
39/10	・・・ブルセラ属；ボルデテラ属，例 . 百日咳菌 [2,3]
39/102	・・・パスツレラ属；ヘモフィラス属 [3]
39/104	・・・シュ - ドモナス属 [3]
39/106	・・・ビブリオ；カンピロバクタ - [3]
39/108	・・・エシエリヒア属；クレブシエラ属 [3]
39/112	・・・サルモネラ属；シゲラ属 [3]
39/114	・・・フゾバクテリウム属 [3]
39/116	・・・多価バクテリア抗原 [3]
39/118	・クラミジア，例 . トラコ - マクラミジアまたはオウム病クラミジア [3]
39/12	・ウイルス抗原 [2]
39/125	・・・ピコルナウイルス科，例 . カリシウィルス [3]
39/13	・・・ポリオウィルス [3]
39/135	・・・口蹄疫ウィルス [3]
39/145	・・・オルソミクソウィルス科，例 . インフルエンザウィルス [3]
39/15	・・・レオウィルス科，例 . 子牛の下痢ウィルス [3]
39/155	・・・パラミクソウィルス科，例 . パラインフルエンザウィルス [3]
39/165	・・・ムンプスまたは麻疹ウィルス [3]
39/17	・・・ニュー - カッスル病ウィルス [3]
39/175	・・・犬のジステンパ - ウィルス [3]
39/187	・・・豚コレラウィルス [3]
39/193	・・・馬の脳脊髄炎ウィルス [3]
39/20	・・・風疹ウィルス [2]
39/205	・・・ラブドウィルス科，例 . 狂犬病ウィルス [3]

39/21	・・レトロウィルス科、例、馬伝染性貧血ウィルス [3]	41/00	波動エネルギー - または粒子線で物質を処理することによって得られる医薬品製剤 [2020.01]
39/215	・・コロナウィルス科、例、ニワトリ伝染性気管支炎ウィルス [3]	41/10	・動物またはヒトへの投与前の医薬品製剤の不活性化または汚染除去 [2020.01]
39/225	・・・豚传染性胃腸炎ウィルス [3]	41/13	・・超音波によるもの [2020.01]
39/23	・・パルボウィルス科、例、猫汎白血球減少症ウィルス [3]	41/17	・・紫外光 [UV] または赤外光 [IR], X 線またはガンマ線によるもの [2020.01]
39/235	・・アデノウィルス科 [3]	45/00	A61K31/00-A61K41/00 に属さない活性成分を含有する医薬品製剤 [2,6]
39/245	・・ヘルペスウィルス科、例、単純性ヘルペスウィルス [3]	45/00 101	・細胞内皮系を刺激する免疫学的製剤、例、ガンに対するもの (H11.5 新設)
39/25	・・・水痘一帯状疱疹ウィルス [3]	45/06	・化学的特性をもたない活性成分の混合物、例、消炎剤および強心剤 [2]
39/255	・・・マレック病ウィルス [3]	45/08	・活性物質と化学的に特徴のない補助物質、例、抗ヒスタミン剤および表面活性物質、との混合物 [2]
39/265	・・・伝染性気管支炎ウィルス [3]	47/00	使用する不活性成分、例、担体または不活性添加剤、に特徴のある医薬品製剤；活性成分と化学結合した標的剤または修飾剤 [2]
39/27	・・・馬の肺炎ウィルス [3]	47/02	・無機物質 [5]
39/275	・・ボックスウィルス科、例、アピボックスウィルス [3]	47/04	・・非金属元素；その化合物 [5]
39/285	・・・種痘ウィルスまたは痘瘡ウィルス [3]	47/06	・有機物質、例、天然または合成の炭化水素、ポリオレフィン、鉱油、ペトロラタムまたはオゾケライト [5]
39/29	・・肝炎ウィルス [3]	47/08	・・酸素を含有するもの [5]
39/295	・・多価ウィルス抗原（種痘ウィルスまたは痘瘡ウィルス A61K39/285）；ウィルス抗原とバクテリア抗原との多価抗原 [3]	47/10	・・・アルコ - ル；フェノ - ル；それらの塩、例、グリセリン；ポリエチレングリコ - ル [PEG]；ポロキサマ - ；PEG/POE アルキルエ - テル [5]
39/35	・アレルゲン [3]	47/12	・・・カルボン酸；その塩または無水物 [5]
39/36	・・花粉からのもの [2,3]	47/14	・・・カルボン酸のエステル、例、脂肪酸モノグリセリド、中鎖トリグリセリド、パラベンまたは PEG 脂肪酸エステル [5]
39/38	・蛇からの抗原 [2]	47/16	・・窒素を含有するもの [5]
39/385	・担体に結合したハプテンまたは抗原 [3]	47/18	・・・アミン；アミド；尿素；第四級アンモニウム化合物；アミノ酸；5 個までのアミノ酸を有するオリゴペプチド [5]
39/39	・免疫促進付加物によって特徴づけられたもの、例、化学的アジュバント [3]	47/20	・・硫黄を含有するもの、例、ジメチルスルホキシド [DMSO]、ドクサ - ト、ラウリル硫酸ナトリウムまたはアミノスルホン酸 [5]
39/395	・抗体（凝集素 A61K38/36）；免疫グロブリン；免疫血清、例、抗リンパ球血清 [3]	47/22	・・複素環式化合物、例、アスコルビン酸、トコフェロ - ルまたはビロリドン [5]
A	抗体〔モノクロ - ナル抗体を除く〕	47/24	・・炭素、水素、酸素、ハロゲン、窒素または硫黄以外の原子を含有するもの、例、シクロメチコンまたはリン脂質 [5]
B	・製法	47/26	・炭水化物、例、糖アルコ - ル、アミノ糖、核酸、単糖、二糖またはオリゴ糖；その誘導体、例、ポリソルベ - ト、ソルビタン脂肪酸エステルまたはグリチルリチン [5]
C	・ミサイル技術	47/28	・・ステロイド、例、コレステロ - ル、胆汁酸またはグリチルレチン酸 [5]
D	・特定物質に対するもの	47/30	・高分子有機化合物または高分子無機化合物、例、無機ポリリン酸 [5]
E	・・癌に対するもの	47/32	・・炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物、例、カルボマ - [5]
F	・・インタ - フェロンに対するもの		
G	・・リンパ球に対するもの		
H	モノクロ - ナル抗体		
J	・製法〔培養、細胞等〕		
K	・精製		
L	・ミサイル技術		
M	・医薬、製剤、安定化		
N	・特定物質に対するもの		
P	・・酵素、酵素インヒビタ - に対するもの		
Q	・・微生物に対するもの〔原虫〕		
R	・・・細菌、カビに対するもの		
S	・・・ウィルスに対するもの		
T	・・癌に対するもの		
U	・・免疫調節因子に対するもの		
V	免疫グロブリン		
W	・処理〔静脈投与用〕、安定化		
X	・分離、精製		
Y	・医薬用途、配合剤、製剤〔ミサイル〕		
Z	その他のもの		
39/40	・・バクテリア性のもの [2,3]		
39/42	・・ウィルス性のもの [2,3]		
39/44	・・担体に結合した抗体 [2,3]		

47/34	..炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物、例、ポリエステル、ポリアミノ酸、ポリシロキサン、ポリホスファゼン、ポリアルキレングリコ - ルの共重合体またはポロキサマ - の共重合体 (A61K47/10 が優先) [2017.01]	47/64医薬とペプチドの結合体、医薬と蛋白質の結合体または医薬とポリアミノ酸の結合体、すなわち、修飾剤が治療的活性剤に共有結合または複合体化したペプチド、蛋白質またはポリアミノ酸であるもの (ペプチド性のリンカ - A61K47/65) [2017.01]
47/36	..多糖類; その誘導体、例、ガム、でんぷん、アルギン酸、デキストリン、ヒアルロン酸、キトサン、イヌリン、寒天またはペクチン [5]	47/65ペプチド性のリンカ - , 連結剤、スベ - サ - , 例、酵素に不安定なペプチド性のリンカ - [2017.01]
47/38	...セルロ - ス; その誘導体 [5]	47/66修飾剤が特定の細胞を標的にするためにペプチドまたは蛋白質が関与するプレタ - ゲティングシステムであるもの [2017.01]
47/40	...シクロデキストリン; その誘導体 [5]	47/68	...修飾剤が抗体、免疫グロブリンまたはそれらの断片であるもの、例、Fc 断片 [2017.01]
47/42	..蛋白質; ポリペプチド; それらの分解生成物; それらの誘導体、例、アルブミン、ゼラチンまたはゼイン (5 個までのアミノ酸を有するオリゴペプチド A61K47/18; ポリアミノ酸 A61K47/34) [2017.01]	47/69	..結合体が物理的形態またはガレヌス形態に特徴を有するものであるもの、例、エマルジョン、粒子、包接複合体、ステントまたはキット [2017.01]
47/44	・A61K47/02-A61K47/42 の 2 以上のグル - プに該当する油、脂肪またはワックス; 天然の油または変性された天然の油、脂肪またはワックス、例、ヒマシ油、ポリエトキシ化ヒマシ油、モンタンワックス、リグナイト、シェラック、ロジン、蜜蝋またはラノリン (合成グリセリド、例、中鎖トリグリセリド A61K47/14) [2017.01]	48/00	遺伝子疾病を治療するために生体の細胞内に挿入する遺伝子物質を含有する医療用製剤; 遺伝子治療 [5]
47/46	・構造不明の成分またはその反応生成物、例、皮膚、骨、乳、木綿繊維、卵殻、雄牛の胆汁または植物抽出物 [5]	49/00	生体内試験のための製剤 [3]
47/50	・活性成分と化学結合した不活性成分、例、重合体医薬結合体 [2017.01]	49/04	・X 線造影剤 [3]
47/51	..不活性成分が修飾剤であるもの [2017.01]	49/04 100	..硫酸バリウムを含むもの
47/52	...修飾剤が無機物質であるもの、例、活性成分と複合体化された無機イオン [2017.01]	49/04 200	..ハロゲン含有化合物
47/54	...修飾剤が有機化合物であるもの [2017.01]	49/04 210	...ヨウ素含有化合物
47/55修飾剤が薬理学的または治療的に活性剤でもあるもの、すなわち、結合体の全部がコドラッグであるもの、すなわち、薬理学的または治療的に活性な化合物の二量体、オリゴマ - またはポリマ - [2017.01]	49/06	・核磁気共鳴 (NMR) 造影剤; 磁気共鳴映像法 (MRI) 造影剤 [7]
47/56	...修飾剤が有機高分子化合物であるもの、例、オリゴマ - , ポリマ - またはデンドリマ - [2017.01]	49/08	..担体に特徴があるもの [7]
47/58炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるもの、例、ポリ (メタ) アクリレ - ト、ポリアクリルアミド、ポリスチレン、ポリビニルピロリドン、ポリビニルアルコールまたはポリスチレンスルホン酸樹脂 [2017.01]	49/10	...有機化合物 [7]
47/59炭素 - 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られるもの、例、ポリ尿素またはポリウレタン [2017.01]	49/12高分子化合物 [7]
47/60有機高分子化合物がポリオキシアルキレンのオリゴマ - , ポリマ - またはデンドリマ - であるもの、例、PEG、PPG、PEO またはポリグリセロ - ル [2017.01]	49/14ペプチド、例、蛋白質 [7]
47/61有機高分子化合物が多糖体またはその誘導体であるもの [2017.01]	49/16抗体; 免疫グロブリン; その断片 [7]
47/62	...修飾剤が蛋白質、ペプチドまたはポリアミノ酸であるもの [2017.01]	49/18	..特別な物理的形態に特徴があるもの、例、エマルジョン、マイクロカプセル、リボソ - ム [7]
		49/20	..フリ - ラジカルを含むもの [7]
		49/22	・エコ - グラフ用製剤; 超音波映像用製剤 [7]
		50/00	生体内での治療または検査で使用する導電剤、例、心電計 (ECG) または経皮薬投与のために電極と共に使用される導電性接着剤またはゲル [2006.01]
		50/00 100	・治療用途 [展開記号のない A61K50/00 の付与禁止]
		50/00 200	・診断用途 [展開記号のない A61K50/00 の付与禁止]
		51/00	生体内での治療または検査に用いる放射性物質を含有する製剤 [2006.01]
		51/00 100	・治療に用いるもの [展開記号のない A61K51/00 の付与禁止]
		51/00 200	・検査に用いるもの [展開記号のない A61K51/00 の付与禁止]
		このグル - プにおいては、グル - プ 101/00-103/00 のインデキシングコ - ドを付加することが望ましい。 [6]	
		51/02	・担体に特徴のあるもの [2006.01]
		51/02 100	..治療に用いるもの [展開記号のない A61K51/02 の付与禁止]
		51/02 200	..検査に用いるもの [展開記号のない A61K51/02 の付与禁止]
		51/04	..有機化合物 [2006.01]
		51/04 100	...治療に用いるもの [展開記号のない A61K51/04 の付与禁止]

51/04 200	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/04 の付与禁止〕
51/04 300	・・・糖、ヌクレオシド、ヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、核酸〔展開記号のない A61K51/04 の付与禁止〕
51/04 310	・・・治療に用いるもの〔展開記号のない A61K51/04 の付与禁止〕
51/04 320	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/04 の付与禁止〕
51/06	・・・高分子化合物 [2006.01]
51/06 100	・・・治療に用いるもの〔展開記号のない A61K51/06 の付与禁止〕
51/06 200	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/06 の付与禁止〕
51/08	・・・ペプチド、例、蛋白質 [2006.01]
51/08 100	・・・治療に用いるもの〔展開記号のない A61K51/08 の付与禁止〕
51/08 200	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/08 の付与禁止〕
51/10	・・・抗体または免疫グロブリン；それらのフラグメント [2006.01]
51/10 100	・・・治療に用いるもの〔展開記号のない A61K51/10 の付与禁止〕
51/10 200	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/10 の付与禁止〕
51/12	・特別の物理的形態に特徴のあるもの、例、乳濁液、マイクロカプセル、リポソム [2006.01]
51/12 100	・・・治療に用いるもの〔展開記号のない A61K51/12 の付与禁止〕
51/12 200	・・・検査に用いるもの〔展開記号のない A61K51/12 の付与禁止〕
放射性物質の性質または活性に関し、グル - プ 51/00 と関連するインデキシング系列 [6]	
101:00	放射性非金属 [6]
101:02	・ハロゲン [6]
103:00	放射性金属 [6]
103:10	・テクネチウム；レニウム [6]
103:20	・インジウム [6]
103:30	・希土類元素 [6]
103:32	・・・イットリウム [6]
103:34	・・・ガドリニウム [6]
103:36	・・・イッテルビウム [6]
103:40	・アクチニド [6]
医薬活性を有する植物の各部位に関し、グル - プ 36/00 と関連するインデキシング系列 [8]	
125:00	根、球根、塊茎、球茎または地下茎を含有するものまたはこれらから得られるもの [8]
127:00	葉を含有するものまたはこれから得られるもの [8]
129:00	樹皮を含有するものまたはこれから得られるもの [8]
131:00	種子、木の実、果実または穀物を含有するものまたはこれから得られるもの [8]
133:00	花を含有するものまたはこれから得られるもの [8]
135:00	茎、柄、枝、小枝または新芽を含有するものまたはこれから得られるもの [8]

